

JSCLA

2011 EXHIBITION

October 6 (THU) / 7 (FRI) / 8 (SAT)

PACIFICO YOKOHAMA

Yokohama City, JAPAN

メイン
テーマ

臨床検査の未来
〜安心・安全・評価に支えられた先進性の追求〜

大会長 矢富 裕 (東京大学大学院医学系研究科 臨床病態検査医学)

Japanese Society of Laboratory Automation
日本臨床検査自動化学会 第43回大会

プログラム / PROGRAM

特別講演: 細胞シート再生治療を支援する自動培養三次元化システム

岡野 光夫 (東京女子医科大学 先端生命医科学研究所)

シンポジウムI: 今, 求められる安全確実な採血

司会 渡邊 卓 (杏林大学医学部 臨床検査医学)

島津 千里 (帝京大学医学部附属病院 中央検査部)

シンポジウムII: 個別薬物療法を支える臨床検査

司会 登 勉 (三重大学医学部 臨床検査医学)

横田 浩充 (東京大学医学部附属病院 検査部)

シンポジウムIII: 肝臓病における臨床検査の最前線

司会 溝上 雅史 (国立国際医療センター国府台病院)

池田 均 (東京大学大学院医学系研究科 臨床病態検査医学)

シンポジウムIV: 自動血球計数器の可能性を追求する

司会 宮地 勇人 (東海大学医学部 臨床検査医学)

東 克巳 (杏林大学保健学部 臨床血液学)

10月6日(木) 技術セミナー

ランチョンセミナー / 16社

10月7日(金)

1. オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス(株)+富士フイルム(株)
2. 東ソー(株)
3. シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株)
4. (株)エイアンドティー
5. (株)日立ハイテクノロジーズ
6. (株)テクノメディカ
7. 和光純薬工業(株)
8. アポットジャパン(株)

10月8日(土)

1. エーディア(株)
2. 栄研化学(株)
3. 東ソー(株)
4. 積水メディカル(株)
5. 東洋紡績(株)+協和メデックス(株)
6. アークレイマーケティング(株)
7. ロシュ・ダイアグノスティクス(株)
8. ベックマン・コールター(株)

機器・試薬セミナー / 7社

10月7日(金)

1. 和光純薬工業(株)
2. 東ソー(株)
3. 日本ミリポア(株)
4. 日本光電工業(株)
5. (株)テクノメディカ
6. シスメックス(株)
7. ベックマン・コールター(株)

サテライトセミナー / 4社

10月7日(金)

- 後援: 積水メディカル(株)
後援: 日本電子(株)
後援: (株)テクノメディカ
後援: 三菱化学メディエンス(株)

2011 日本臨床検査自動化学会・日本臨床検査医学会 共催展示会

会期: 2011年 10月6日(木) ~ 8日(土) 会場: パシフィコ横浜展示ホール

第43回大会開催にあたって

日本臨床検査自動化学会大会および展示会は、パシフィコ横浜で、東京大学矢富裕教授の下に開催されます。本年度も演題数300題を超えましたので、昨年と同じ賑わいになると予想されます。

現在の日本の状況は、大震災、原発からの放射能汚染と戦後最大の国難に陥っております。しかし、海外からも称賛される団結力ですしずつ復興に向かっていきます。今大会は復興にける検査界のイベントです。皆様方の御協力、御支援よろしく願いいたします。

1. 特別講演、シンポジウムは矢富先生のメインテーマ「臨床検査の未来～安心・安全・評価に支えられた先進性の追求～」を反映させた、かつ熱情のこもった企画です。
2. ポスターセッションを初めて実施します。展示会場で行いますから、そちらへ足を運んで下さい。
3. 特別企画としてPOC推進委員会から“被災地における臨床検査”が提供されます。検査従事者としての支援のやり方が体験者から語られます。
4. 血液検査機器技術セミナーが新設されました。講演半分、残り半分は実技で教える新企画です。従来からの‘科学技術’、‘遺伝子・プロテオミクス技術’、‘POC推進’の3つの委員会も充実したセミナーを企画しています。
5. 機器・試薬、ランチョン、サテライトセミナー
臨床化学、免疫、血液、検査情報管理システムなど広い分野で新製品の紹介があります。来年度の検査室づくりに役立てて下さい。

日本臨床検査自動化学会 会長 中井 利昭



この度、日本臨床検査自動化学会第43回大会の大会長を務めさせていただくことになり、たいへん光栄に存じます。開催にあたり、多大なご指導、ご尽力をいただきました関係各位に厚く御礼申し上げます。申すまでもなく、本年は私たちにとっては悲痛の年となりました。改めて、東北大震災で被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地域の日も早い復興をお祈り申し上げます。このようなたいへんな状況の中、多くの演題をご応募いただき心より感謝申し上げます。

今大会のメインテーマは「臨床検査の未来～安心・安全・評価に支えられた先進性の追求～」とさせていただきました。驚異的ともいえる医学研究の発展に伴い、臨床検査もめざましく進歩しています。しかし、その先進性は、安全・安心で、評価に支えられたものでなくては、患者さんに優しい医療の実践にはつながりません。このバランスの重要性を何とかプログラムに反映させていただければと思いました。特別講演には、医療の最前線に触れていただくべく、再生医療の最先端をリードされている岡野光夫先生をお招きしました。4つのシンポジウムは、メインテーマの趣旨に沿って構成させていただきました。また、被災地における臨床検査に関する特別企画、新たに血液検査関連のものが加わったセミナーなど、各領域における実践的な情報提供の場もたいへん充実したと考えております。臨床検査の原点に戻る気持ちで、活発な討論と情報交換が行われ、ご参加いただく方々の明日からの臨床検査の実践に役立てていただけることを願っております。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日本臨床検査自動化学会 第43回大会長 矢富 裕

日本臨床検査自動化学会 第43回大会 案内

メインテーマ：臨床検査の未来 ～安心・安全・評価に支えられた先進性の追求～

大会長：矢富 裕(東京大学大学院医学系研究科 臨床病態検査医学)

A. 学会参加の方へ

- 会 期 平成23年10月6日(木), 7日(金), 8日(土)
(“機器・試薬展示会”は, 10月6日(木) 13時オープン)
- 会 場 学会場：パシフィコ横浜・会議センター
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1
Tel. 045-221-2155 Fax. 045-221-2137
展示会場：パシフィコ横浜・展示ホール
- 学会総合受付 パシフィコ横浜・会議センター3Fで午前8時より受付いたします。
- 参 加 費 **8,000円**(技術セミナー, 機器・試薬セミナー, パネルディスカッション, ランチョンセミナー, サテライトセミナー参加費も含まれます)。参加証として**ネームカードと大会参加証明書**を渡します。参加受付は上記の学会総合受付のみで行ないますので, ご承知ください。功労会員4,000円, 学生(就労していない者, 学生証提示)1,000円。
抄録集は“学会総合受付”で販売いたします(1部**5,000円**)。機器・試薬セミナーのみに参加される方は各会場の受付で**1,000円**をお支払いください。**機器・試薬セミナー参加証明書**を渡します。
- 年 会 費 平成23年度会費未納の方は, “学会総合受付”で**7,000円**をお支払いください。なお, 年会費は前納ですので平成24年度会費納入も受け付けます。新入会の方も“学会総合受付”で取り扱います。
- 臨時会員費 非会員で発表演題に連名で参加される方は, なるべく早く1名あたり**1,000円**(複数演題でも可)を臨時会員費としてお支払いください。会費は下記へ振込み, 当日各会場で会費を請求された場合は振込み機関の領収書をご呈示ください。
振込先：郵便振替(口座番号 00100-5-170505, 日本臨床検査自動化学会)
お願い：当日受付の混雑が予想されますので, 年会費および臨時会員費等は, 郵便振替であらかじめ納入くださるようご協力ください。

- B. 技術セミナー 学会第1日目(10月6日：木曜日) 18時00分より21時00分
- C. 特別講演 学会第2日目(10月7日：金曜日) 11時00分より11時45分
- D. シンポジウム I 学会第3日目(10月8日：土曜日) 10時00分より11時50分
- E. シンポジウム II 学会第3日目(10月8日：土曜日) 10時00分より11時50分
- F. シンポジウム III 学会第3日目(10月8日：土曜日) 10時00分より11時50分
- G. シンポジウム IV 学会第3日目(10月8日：土曜日) 10時00分より11時50分
- H. 茂手木研究助成金研究成果報告 学会第2日目(10月7日：金曜日) 13時35分より14時05分
- I. 論文賞受賞講演 学会第2日目(10月7日：金曜日) 14時05分より14時35分

J. 演者へのご案内

1) 発表時間と発表形式

下記の表をご確認ください。

| プログラム | 発表時間 | 発表形式 |
|----------------|------------|------|
| 特別講演 | 45分 | PC |
| シンポジウム | 座長の指示による | PC |
| (終了時刻11:50厳守) | | |
| 茂手木研究助成金研究成果報告 | 15分 | PC |
| 論文賞 | 15分 | PC |
| 機器・試薬セミナー | 20分 | PC |
| パネルディスカッション | 座長の指示による | PC |
| ランチョンセミナー | 座長の指示による | PC |
| サテライトセミナー | 座長の指示による | PC |
| 一般演題(口演発表) | 発表6分, 討論2分 | PC |
| 一般演題(ポスター発表) | 発表6分, 討論2分 | ポスター |

2) 発表形式について

(1) 口演発表について

- 発表はすべてPCプロジェクターを使用いたします。
- 会場にはWindowsパソコンを準備いたします。**Macintoshをご使用になる場合, 当日ノートパソコンをご持参の上, PCセンターにて動作確認をお願いいたします。**
- 発表データ作成条件(作成後, **他のPCにて動作確認を行ってください**)

画面サイズ：XGA (1,024 × 768)

アプリケーション：Windows Power Point 2003, 2007

使用フォント：Windows XP 標準搭載フォント (MSゴシック, MS明朝, Times New Roman, Arialなど)

データ容量：10 MB程度(動画データがある場合50 MB程度)

d) 動画について

プレゼンテーションに動画を使用する場合, PCを持ち込んでいただき, 動画ファイルはWindows Media Playerで動作する形式を用意ください。

e) メディアについて

メディアの形式はCD-RまたはUSBメモリに記録して持参ください (CD-RW, DVD, MOは使用できません)。**発表1時間前, 早朝の場合30分前にPCセンターにて受付確認ください。**メディアは受付終了後PCセンターにて返却いたします。

f) ノートパソコン持ち込みの場合

PCセンターで動作確認後, PCを事務局にてお預かりいたします。発表終了後PCセンターにて返却いたします。プロジェクター接続用ケーブル端子「ミニD-sub15ピン」との接続可能なPCもしくは専用交換コネクタおよびACアダプターを必ず持参ください。

g) ファイル名

プレゼンテーションデータのファイル名は「演題番号演者名.ppt」としてください。

h) 発表方法

演台上に、マウス、キーボード、モニタを準備しますので、演者ご自身で操作ください。
スライド枚数は、一般演題では10枚程度が適当です。

(2) ポスター発表について

a) ポスターの作成サイズ

ポスターは、下記のサイズに収まる大きさ内で作成し、ボードに所定の掲示用ピンを用いて貼り付けてください。

・演題番号及び掲示用ピンは、学会事務局で準備します。

なお、掲示用ピンと演者用リボンは、各ボードの前に置いてあります。演者用のリボンは、演者の上半身に着けてください。また、掲示用ピンとリボンの予備はポスターコーナーの入口の机の上にあります。

・演者名・所属・氏名は、縦20 cm×横70 cmのサイズで、発表者(演者)ご自身がご用意ください。

・縦160 cm×横90 cmのスペースに、発表内容(図表、写真、説明文など)を記載したものを掲示してください。

・ポスターが1枚のパネルに印刷されていて、これに演題名、氏名、所属名が一緒に印刷されている場合は、ボードの発表内容の貼付箇所貼るか、あるいはボード左上の演題番号用紙を一旦外し、演題番号が貼ってあった上部の位置からポスターを貼った後、外した演題番号用紙を、元の位置のところに、ポスターの上から掲示用ピンで止めてください。



b) 一般演題(ポスター発表)の掲示は2日間です。掲示および撤去は原則として次の通り行ってください。

| 一般演題(ポスター発表) | 発表時間帯 | 掲示 | 撤去 |
|--------------|-------------|----------------------|----------------------|
| 第2日10月7日(金) | 13:30~16:18 | 10月7日 10:00~12:00 | 10月8日 15:40~16:00 |
| 第3日10月8日(土) | 13:00~15:32 | 10月7日 10:00~12:00 | 10月8日 15:40~16:00 |

c) 一般演題(ポスター発表)セッションは、座長に進行を行っていただきます。

d) 演者の口演時に用います指示棒は、ポスターコーナーの入口の机の上に置いてありますので、座長はこの指示棒を取り、演者に順に渡してください。

e) ポスター発表の持ち時間は、1題につき発表6分、討論2分です。進行は各セッションの座長の指示に従ってください。

f) 演者は、発表予定時刻の15分前までに、ご自身のポスターパネルの前にお越しくください。

g) 撤去時間が過ぎても放置してあるポスターは、事務局にて撤去・廃棄いたしますのでご了承ください。

h) その他

- ・一般演題(ポスター発表)の発表者は、大会の参加登録を大会総合受付でお願いします。
- ・ポスターコーナーがあります展示会場へ入場するには、入場手続き(無料)が必要です。展示会場の入口の受付にて手続きを行ってください(申込書に記入・提出し、入場者カードをもらう)。

K. その他

- 1) 発表内容について会誌に速やかに掲載ご希望の方は投稿規定に従って当日中に各会場内の進行係へ提出してください。
- 2) 採否、掲載順序については編集委員会にご一任ください。
- 3) 配付資料のある方はPCセンターに申し出てください。

L. 座長へのお願い

大会の運営に支障をきたさないために、各演者の持ち時間を厳守するように通達してください。とくに一般演題は**発表時間(6分)**を守り、討論時間にくい込まないように注意してください。**討論時間は2分**です。座長が緊急にて欠席の場合、前の座長に依頼することがあります。

M. 質疑応答について

質疑応答は、最初に**所属、氏名**をはっきりと述べ、**座長の許可を得てから発言**してください。

N. 技術セミナー

技術セミナーは第1日目に4会場にて開催されます。大会参加登録が必要です。

O. 機器・試薬セミナー

1) 機器・試薬セミナーは、第2日目の15:00~17:20に、下記の会場で開催されます。大会参加登録をしていない方は、各会場受付で機器・試薬セミナーの**参加費1,000円**をお支払いください。

2) 会場：学会場第Ⅱ会場

P. ランチョンセミナー

1) ランチョンセミナーは、第2日目は8会場(第Ⅰ~第Ⅷ会場)、第3日目は8会場(第Ⅰ~第Ⅷ会場)で開催されます。今年度も混雑を避けるため整理券方式としました。お弁当を受け取れる整理券は、開催日ごとに下記のごとく事前に配布いたします。この整理券は、3階総合受付付近、会員連絡板横に設置する整理券配布場所でお受け取りください。

ランチョンセミナー整理券配布時間

| 日程 | 配布時間 |
|---------------|------------|
| 第2日目:10月7日(金) | 8:00~10:30 |
| 第3日目:10月8日(土) | 8:00~10:30 |

ご注意

- *整理券を受け取る時に、学会登録カードにチェック☑を入れさせていただきます。
- *整理券は、お一人あたり当刻日の一つの会場のみとします。
- ***整理券配布場所での整理券の配布は、なくなり次第終了とします。**
- *お弁当を受け取れる整理券は、セミナー開始5分で無効となります。
- *上記の整理券配布終了時間後に整理券が残っている場合は、各セミナー会場前で配布します。
- *整理券がなくてもセミナーの受講は可能です。この場合はお弁当の受け取りはできません。また、会場への入場にあたりましては、会場係の案内にしたがってください。

2) 会場：第2日目は第Ⅰ～第Ⅷ会場，第3日目も第Ⅰ～第Ⅷ会場

Q. サテライトセミナー

1) サテライトセミナーは，第2日目（10月7日）4会場で開催されます。大会参加ネームカードを着けていない方で入場を希望される方は，後援会社に申し込んでください。

2) 会場：学会場第Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ・Ⅴ会場，パンパシフィック横浜ベイホテル東急。

R. 機器・試薬展示会

パシフィコ横浜・展示ホールで開催します。

会議センターと展示ホールは2Fで繋がっています。

10月6日（木） 13：00～17：00

10月7日（金） 9：30～17：30

10月8日（土） 9：30～16：00

学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷4-2-5 MAビル

Tel. 03-3813-6635 Fax. 03-3813-6679

～大会期間中はパシフィコ横浜・会議センター312号室～

Tel. 045-221-2155（PHS 6211）

学会行事および関連行事

例会，大会プログラム委員会

10月6日（木） 10：30～11：30 313号室（会議センター3F）

理事会 10月6日（木） 12：00～12：50 311号室（会議センター3F）

評議員会 10月6日（木） 13：00～13：40 301号室（会議センター3F）

遺伝子・プロテオミクス技術委員会

10月6日（木） 14：30～15：30 313 + 314号室（会議センター3F）

拡大編集委員会 10月6日（木） 16：00～16：30 313 + 314号室（会議センター3F）

自動化学会・振興会合同懇親会

10月6日（木） 16：40～17：40 315号室（会議センター3F）

技術セミナー

第12回科学技術セミナー

10月6日（木） 18：00～20：30 503号室（会議センター5F）

第12回遺伝子・プロテオミクス技術セミナー

10月6日（木） 18：00～21：00 303号室（会議センター3F）

第36回POCセミナー

10月6日（木） 18：00～21：00 501 + 502号室（会議センター5F）

第1回血液検査機器技術セミナー

10月6日（木） 18：00～20：30 301 + 302号室（会議センター3F）

総会 10月7日（金） 13：00～13：15 503号室（会議センター5F）

科学技術委員会，遺伝子・プロテオミクス技術委員会，POC推進委員会，血液検査機器技術委員会報告（各委員長の今期の抱負）

茂手木研究助成金研究成果報告

平成23年度論文賞受賞講演

論文賞，茂手木優秀演題賞，茂手木研究助成金授賞式

10月7日（金） 13：15～14：45 503号室（会議センター5F）

科学技術委員会 10月7日（金） 16：00～16：50 313 + 314号室（会議センター3F）

POC推進委員会 10月7日（金） 17：00～17：50 313 + 314号室（会議センター3F）

血液検査機器技術委員会

10月8日（土） 8：45～9：45 313 + 314号室（会議センター3F）

アクセスガイド



《交通機関》

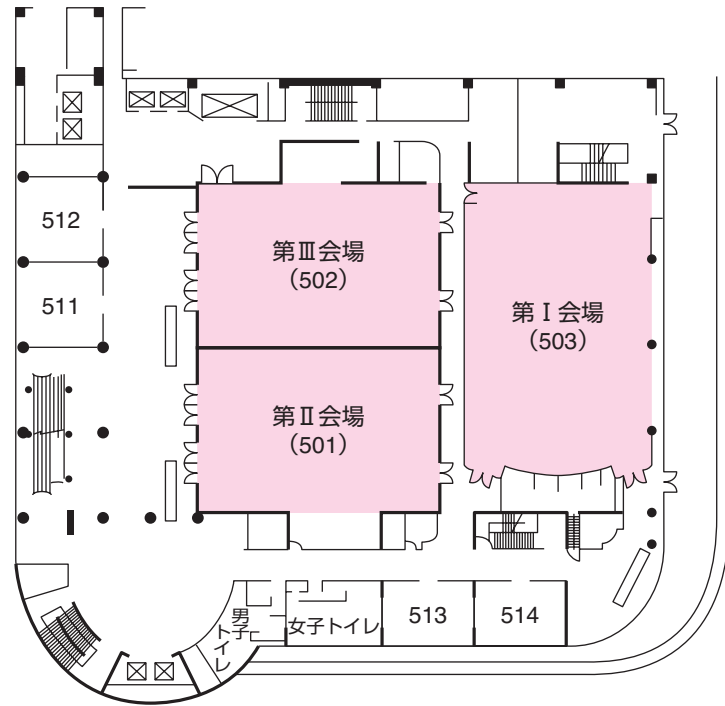
| | |
|---|---|
| <p>■横浜市営地下鉄・みなとみらい線(横浜駅で乗り換え)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●みなとみらい駅下車 徒歩4分 | パシフィコ横浜 |
| <p>■桜木町駅より</p> <ul style="list-style-type: none"> ●徒歩: 動く歩道で約12分 ●バス: 横浜市営バス(4)のりば パシフィコ横浜方面行き 約5分 (130, 131, 141系統) ●タクシー: 約5分 | パシフィコ横浜 パシフィコ横浜 |
| <p>■東京方面より</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東京駅: JR東海道線 約25分 JR横須賀線 約29分 JR京浜東北線 約41分 ●品川駅: 京浜急行線(快速特急) 約15分 ●渋谷駅: 東急東横線(急行) 約37分 | パシフィコ横浜 横浜駅下車 桜木町駅下車 横浜駅下車 桜木町駅下車 |
| <p>■関西方面 中部方面より</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東海道・山陽新幹線→新横浜駅→横浜市営地下鉄 約15分 →JR横浜線 約15分 | 桜木町駅下車 桜木町駅下車 |
| <p>■羽田空港より</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東京モノレール 約23分→浜松町駅→JR京浜東北線 約38分 ●リムジンバス 約40分 ●京急空港線 約6分→京急蒲田駅→京浜急行(特急) 約12分 | 桜木町駅下車 横浜駅東口バスターミナル下車 横浜駅下車 |

学会場案内図

3F



大会運営控室



会議室使用一覧

| 日時 | 会場 | 311号室 | 312号室 | 313号室 | 314号室 | 317号室 | 318号室 | 511号室 | 512号室 | 513号室 | 514号室 | 展示ホールB |
|-------------------|-------|-------|---------------------------------------|----------------------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------------------------|
| 第1日目 (10月6日/木) | 10:30 | | 大会事務局 (045-221-2155) (PHS 6211) | 例会・大会 プログラム委員会 | | | 大会運営控室 | | | | | 展示事務局 (045-228-6649) |
| | 11:30 | | | | | | | | | | | |
| | 12:00 | 理事会 | | | | | | | | | | |
| | 12:50 | | | | | | | | | | | |
| | 14:30 | | | 遺伝子・プロテオミクス 技術委員会 | | | | | | | | |
| | 15:30 | | | | | | | | | | | |
| | 16:00 | | | 拡大編集委員会 | | | | | | | | |
| | 16:30 | | | | | | | | | | | |
| 18:00 | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|-------|-------------------------|---------------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|--------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 第2日目 (10月7日/金) | 10:00 | | 特別講演 打ち合わせ | | | | 大会運営控室 | | | | | 展示事務局 (045-228-6649) | |
| | 10:50 | | | | | | | | | | | | |
| | 11:00 | ランチョン セミナー5 打ち合わせ | | ランチョン セミナー4 打ち合わせ | ランチョン セミナー8 打ち合わせ | ランチョン セミナー6 打ち合わせ | | | ランチョン セミナー2 打ち合わせ | ランチョン セミナー3 打ち合わせ | ランチョン セミナー7 打ち合わせ | | ランチョン セミナー1 打ち合わせ |
| | 14:00 | | 大会事務局 (045-221-2155) (PHS 6211) | | | | | | | | | | |
| | 16:00 | | | 科学技術委員会 | | | | | | | | | |
| | 16:50 | | | POC推進委員会 | | | | | | | | | |
| | 17:00 | | | | サテライト セミナー3 打ち合わせ | | | サテライト セミナー1 打ち合わせ | サテライト セミナー2 打ち合わせ | | | | |
| | 17:50 | | | | | | | | | | | | |
| 18:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 19:00 | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|-------|--------------------------|---------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 第3日目 (10月8日/土) | 8:45 | | 大会事務局 (045-221-2155) (PHS 6211) | 血液検査機器技術委員会 | | | 大会運営控室 | | | | | 展示事務局 (045-228-6649) | |
| | 9:30 | | | | | | | | シンポジウムⅢ 打ち合わせ | シンポジウムⅡ 打ち合わせ | シンポジウムⅠ 打ち合わせ | | |
| | 9:45 | シンポジウムⅣ 打ち合わせ | | | | | | | | | | | |
| | 9:50 | | | | | | | | | | | | |
| | 11:00 | ランチョン セミナー14 打ち合わせ | | ランチョン セミナー13 打ち合わせ | ランチョン セミナー16 打ち合わせ | ランチョン セミナー15 打ち合わせ | | | ランチョン セミナー10 打ち合わせ | ランチョン セミナー11 打ち合わせ | ランチョン セミナー12 打ち合わせ | | ランチョン セミナー9 打ち合わせ |
| | 14:00 | | | | | | | | | | | | |
| 16:00 | | | | | | | | | | | | | |

日本臨床検査自動化学会第43回大会 日程表

| 会場 日時 | 第I会場 (503号室) | 第II会場 (501号室) | 第III会場 (502号室) | 第IV会場 (301号室) | 第V会場 (302号室) | 第VI会場 (303号室) | 第VII会場 (304号室) | 第VIII会場 (315号室) | ポスター発表・展示会場 (展示ホールB) | |
|-----------------------------------|--|---|--|--|---|--|--|--|--|--|
| 第1日目 10月6日 木 | 18:00 第12回科学技術セミナー 「実例から学ぶ自動分析 異常の解析技術」 | 第36回POCセミナー 「医療チームに生かすPOCT」 | | 第1回血液検査機器技術セミナー 「各施設における自動血球分析装置による 血液像再検査の確立」 | | 第12回遺伝子・プロテオミクス 技術セミナー 講演会:3テーマ 実習:「遺伝子検査の最新情 報! ー皆さんは知っています か?ー」 | | | 展示会 13:00~17:00 | |
| 20:30 21:00 | | | | | | | | | | |
| 第2日目 10月7日 金 | 9:00 O-1~O-12 血球計数・形態(1) 血小板・凝固・線溶(1) | O-13~O-25 酵素 内分泌 | O-26~O-38 心筋マーカー | O-39~O-52 糖尿病マーカー(1) 炎症マーカー(1) | O-53~O-66 尿分析(1) 脳脊髄液・便・体液 | | O-67~O-78 精度管理(1) 検査システム(1) | O-79~O-90 装置・試薬の性能評価(1) | 展示会 9:30~17:30 ポスター発表掲示 10:00~12:00 ポスター発表 P-1~P-21 13:30~16:18 装置・試薬の性能評価 血球計数・形態 検査システム 肝機能 感染症抗体 尿分析 採血 管理運営 遺伝子・染色体・プロテオミクス | |
| 10:52 11:00 | 特別講演:岡野 光夫「細胞 シート再生治療を支援する自動 培養三次元化システム」 | | | | | | | | | |
| 11:45 12:00 | | | | | | | | | | |
| 12:10 | ランチョンセミナー1 「下垂体副腎系の検査 ーACTH・コルチゾールの 解釈ー」 | ランチョンセミナー2 「シリーズ・ドライケミストリー の検証「測定値の一致 性」」 | ランチョンセミナー3 「なぜ尿中アルブミン検査 が必要か?」 | ランチョンセミナー4 「省力化・効率化だけでなく、検体検査自動化システム New CLINLOGからの検査室/パネーション-品質、コ ス、リカ、ナレッジを再構築する課題」 | ランチョンセミナー5 「循環器疾患におけるB型ナトリ ウム利尿ペプチド(BNP)、心筋ト ロポニン、T測定の臨床的意義」 | | ランチョンセミナー6 「テクニカル検査への新たな 挑戦 ーコストパフォーマンスと クオリティーの両立を目指してー」 | ランチョンセミナー7 「これからの臨床検査部 門の創造 ー医療環境の 変化を考慮してー」 | | ランチョンセミナー8 「実例から学ぶ検査データの読み 方講座Part 4 ー日常検査(CBC, 生化学)の奥深さを知るー」 |
| 12:50 13:00 | 総 会 | | | | | | | | | |
| 13:15 | 委員会報告 | | | | | | | | | |
| 13:35 | 茂手木研究助成金 研究成果報告 | | | | | | | | | |
| 14:05 | 論文賞受賞講演 | | | | | | | | | |
| 14:35 | 各賞授与式 | | | | | | | | | |
| 14:45 15:00 | 機器・試薬セミナー 臨床化学・臨床免疫・免疫化学・ POCT | | | | | | | | | |
| 17:00 17:30 | 特別企画:POC推進委員会企画に よるパネルディスカッション「被 災地における臨床検査:東北地方 太平洋沖大地震での経験から」 | | | | | | | | | |
| 18:00 | サテライトセミナー1 「臨床医の求める臨床検査 室のありかた ー震災時 の対応を含めてー」 | | | | | | | | | |
| 21:00 | サテライトセミナー2 「第3回BioMajestyセミナー ー検査室の24時間運用を考 えるー」 | | | | | | | | | |
| サテライトセミナー3 「血栓症の診断と治療の最前線」 | | | | | | | | | | |
| サテライトセミナー4「時代をよむ」/パシフィック横浜ベイホテル東急 | | | | | | | | | | |
| 第3日目 10月8日 土 | 9:00 O-91~O-95 血球計数・形態(2) | O-116~O-120 感染症抗体 | O-143~O-147 糖尿病マーカー(2) | O-169~O-173 臨床生理 チーム医療・検査相談・臨床支援・患者関連 | O-195~O-198 尿分析(2) | | O-217~O-222 POCT(1) | O-244~O-247 管理運営(1) | 展示会 9:30~16:00 ポスター発表 P-22~P-40 13:00~15:32 遺伝子・染色体・プロテオミクス 内分泌 脳脊髄液・便・体液 肝炎マーカー 心筋マーカー POCT 生理検査 | |
| 9:48 10:00 | シンポジウムI 「今、求められる 安全確実な採血」 | シンポジウムII 「個別薬物療法を支える 臨床検査」 | シンポジウムIII 「肝臓病における臨床検査 の最前線」 | シンポジウムIV 「自動血球計数器の 可能性を追求する」 | | | | | | |
| 11:50 12:10 | ランチョンセミナー9 「結核 ー最先端技術の役 割と結核菌との付き合い 方」 | ランチョンセミナー10 「肝臓専門医から見たウ イルス性肝炎診療の現状 と将来展望」 | ランチョンセミナー11 「尿沈渣検査の業務の効率 化と省力化のために必要な idea」 | ランチョンセミナー12 「大腸がん検診の現状とあ り方を考える! ー便潜血検査 の有用性と限界を含めてー」 | ランチョンセミナー13 「高齢双生児研究のもたらす未 来とは ー高齢双生児バイオバ ンキングと臨床検査の必要性ー」 | | ランチョンセミナー14 「抗酸菌検査の自動化は どうすれば良いのか ー迅 速性と種々の要求ー」 | ランチョンセミナー15 「次世代検査室を考えるコバ ス8000 の機能とその活用法 ー検体検査室 自主運営化の歩みとその検証ー」 | | ランチョンセミナー16 「HPVタイピング検査と臨 床的意義」 |
| 12:50 13:00 | O-96~O-115 血球計数・形態(3) 血小板・凝固・線溶(2) | O-121~O-142 遺伝子・染色体・ プロテオミクス 脂質・リポ蛋白 | O-148~O-168 腫瘍マーカー 炎症マーカー(2) 蛋白・含窒素・生体色素 | O-174~O-194 輸血検査 線維化マーカー・免疫関連蛋白 自己抗体 血中薬物・ビタミン 腎機能 | O-199~O-216 肝炎マーカー 細菌検査 標準物質・標準化・不確かさ | | O-223~O-243 IHE-J(ミニシンボ) 精度管理(2) 検査システム(2) 救命救急検査・緊急検査 | O-248~O-264 採血・検体採取・前処理 管理運営(2) 装置・試薬の性能評価(2) POCT(2) | | |
| 16:00 16:20 | | | | | | | | | | |

司会・座長一覧(1)

| 月日 | 会場 | 演題番号 | 区分 | 氏名(所属) | |
|---------------|-----------|------------|------------------------------------|------------------|--|
| 第2日目(10月7日/金) | 午前 | I | 特別講演 | 矢富 裕(東京大学) | |
| | | I | ランチョンセミナー1 | 小田桐 恵美(東京女子医科大学) | |
| | | II | ランチョンセミナー2 | 菊池 春人(慶應義塾大学) | |
| | | III | ランチョンセミナー3 | 嶋田 裕(自治医科大学病院) | |
| | | IV | ランチョンセミナー4 | 杉浦 哲朗(高知大学) | |
| | | V | ランチョンセミナー5 | なし | |
| | | VI | ランチョンセミナー6 | 渡辺 直樹(札幌医科大学) | |
| | | VII | ランチョンセミナー7 | 渡辺 清明(国際医療福祉大学) | |
| | VIII | ランチョンセミナー8 | 松尾 収二(天理よろづ相談所病院) | | |
| | 午後 | I | 茂手木研究助成金研究成果報告 論文賞受賞講演 | | 中井 利昭(自動化学会会長) 中井 利昭(自動化学会会長) |
| | | II | 機器・試薬セミナー | | 宮島 栄治(横浜市立大学) 村上 正巳(群馬大学) |
| | | IV | 特別企画：POC 推進委員会企画による パネルディスカッション | | メ谷 直人(国際医療福祉大学熱海病院) 福田 篤久(大阪府立泉州救命救急センター) |
| | 午前 | I | 0-1~0-2 | 血球計数・形態(1) | 奈良 信雄(東京医科歯科大学) |
| | | | 0-3~0-4 | 〃 | 三島 清司(島根大学病院) |
| | | | 0-5~0-6 | 〃 | 東 克巳(杏林大学) |
| | | | 0-7~0-8 | 血小板・凝固・線溶(1) | 和田 英夫(三重大学) |
| | | | 0-9~0-10 | 〃 | 三ツ橋 雄之(慶應義塾大学) |
| | | 0-11~0-12 | 〃 | 島津 千里(帝京大学病院) | |
| | | II | 0-13~0-15 | 酵素 | 星野 忠(日本大学) |
| | | | 0-16~0-17 | 内分泌 | 三橋 知明(埼玉医科大学総合医療センター) |
| | | | 0-18~0-19 | 〃 | 日高 洋(大阪大学) |
| | | | 0-20~0-21 | 〃 | 武田 京子(聖路加国際病院) |
| | | | 0-22~0-23 | 〃 | 池田 斉(埼玉医科大学) |
| | | 0-24~0-25 | 〃 | 村上 正巳(群馬大学) | |
| | | III | 0-26~0-27 | 心筋マーカー | 盛田 俊介(東邦大学) |
| | | | 0-28~0-29 | 〃 | 杉浦 哲朗(高知大学) |
| | | | 0-30~0-31 | 〃 | 宮島 栄治(横浜市立大学) |
| | | | 0-32~0-33 | 〃 | 保嶋 実(弘前脳卒中・リハビリテーション病院) |
| 0-34~0-35 | | | 〃 | 石井 潤一(藤田保健衛生大学) | |
| 0-36~0-38 | 〃 | 高木 康(昭和大学) | | | |
| IV | 0-39~0-40 | 糖尿病マーカー(1) | 桑 克彦((独)産業技術総合研究所) | | |
| | 0-41~0-42 | 〃 | 宮下 徹夫(日本大学板橋病院) | | |

司会・座長一覧(2)

| 月日 | 会場 | 演題番号 | 区分 | 氏名(所属) | |
|--------------------|-------------|-------------------|-------------------------|------------------------|-------------------------|
| 第2日目(10月7日/金) | 午前 | IV | 0-43~0-44 | 糖尿病マーカー(1) | 杉本 一博(弘前大学) |
| | | | 0-45~0-46 | 炎症マーカー(1) | 飯塚 儀明(つくば臨床検査教育・研究センター) |
| | | | 0-47~0-48 | 〃 | 羽角 安夫(佐野厚生総合病院) |
| | | | 0-49~0-50 | 〃 | 宇治 義則(富山大学病院) |
| | | 0-51~0-52 | 〃 | 関口 仁(稲城市立病院) | |
| | | V | 0-53~0-54 | 尿分析(1) | 安田 誠(刈谷豊田総合病院高浜分院) |
| | | | 0-55~0-56 | 〃 | 中山 智祥(日本大学) |
| | | | 0-57~0-58 | 〃 | 下村 弘治(文京学院大学) |
| | 0-59~0-60 | | 〃 | 今福 裕司(福島県立医科大学) | |
| | 0-61~0-62 | 〃 | 刈米 和子(東京都公社荏原病院) | | |
| | 0-63~0-64 | 脳脊髄液・便・体液 | 宿谷 賢一(東京大学病院) | | |
| | 0-65~0-66 | 〃 | 菊池 春人(慶應義塾大学) | | |
| | VI | 0-67~0-68 | 精度管理(1) | 末吉 茂雄(千葉県循環器病センター) | |
| | | 0-69~0-70 | 〃 | 山下 計太(筑波メディカルセンター病院) | |
| | | 0-71~0-72 | 〃 | 二瓶 司(銚田病院) | |
| | | 0-73~0-74 | 検査システム(1) | 片岡 浩巳(高知大学病院) | |
| | | 0-75~0-76 | 〃 | 栢森 裕三(九州大学病院) | |
| | 0-77~0-78 | 〃 | 石島 道邦(つくば臨床検査教育・研究センター) | | |
| | VII | 0-79~0-80 | 装置・試薬の性能評価(1) | 大久保 滋夫(東京大学病院) | |
| | | 0-81~0-82 | 〃 | 庄野 和子(徳島大学病院) | |
| | | 0-83~0-84 | 〃 | 白井 秀明(関東労災病院) | |
| 0-85~0-86 | | 〃 | 斎藤 篤(岩手医科大学病院) | | |
| 0-87~0-88 | 〃 | 吉本 茂(大野記念病院) | | | |
| 0-89~0-90 | 〃 | 中野 幸弘(宝塚市立病院) | | | |
| 第3日目(10月8日/土) | 午前 | I | シンポジウムI | 渡辺 卓(杏林大学) | |
| | | | 「今、求められる安全確実な採血」 | 島津 千里(帝京大学病院) | |
| | | II | シンポジウムII | 登 勉(三重大学) | |
| | | 「個別薬物療法を支える臨床検査」 | 横田 浩充(東京大学病院) | | |
| | | III | シンポジウムIII | 溝上 雅史(国立国際医療センター国府台病院) | |
| | | 「肝臓病における臨床検査の最前線」 | 池田 均(東京大学) | | |
| | | IV | シンポジウムIV | 宮地 勇人(東海大学) | |
| 「自動血球計数器の可能性を追求する」 | 東 克巳(杏林大学) | | | | |
| I | ランチョンセミナー9 | 戸塚 恭一(東京女子医科大学) | | | |
| II | ランチョンセミナー10 | 野村 文夫(千葉大学) | | | |
| III | ランチョンセミナー11 | 松尾 収二(天理よろづ相談所病院) | | | |

司会・座長一覧(3)

| 月日 | 会場 | 演題番号 | 区分 | 氏名(所属) | |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|-------------------|-------------------------|
| 第3日目 (10月8日/土) | 午前 | IV | ランチョンセミナー12 | 西村 元一(金沢赤十字病院) | |
| | | V | ランチョンセミナー13 | 中山 智祥(日本大学) | |
| | | VI | ランチョンセミナー14 | 樋口 武史(京都大学病院) | |
| | | VII | ランチョンセミナー15 | 宮島 栄治(横浜市立大学) | |
| | | VIII | ランチョンセミナー16 | 三井田 孝(順天堂大学) | |
| | 午前 | | O-91~O-93 | 血球計数・形態(2) | 村田 満(慶應義塾大学) |
| | | | O-94~O-95 | 〃 | 静 怜子(群馬大学病院) |
| | 午後 | I | O-96~O-97 | 血球計数・形態(3) | 常名 政弘(東京大学病院) |
| | | | O-98~O-99 | 〃 | 田窪 孝行(大阪医科大学) |
| | | | O-100~O-101 | 〃 | 東田 修二(東京医科歯科大学) |
| | | | O-102~O-103 | 血小板・凝固・線溶(2) | 松野 一彦(北海道大学) |
| | | | O-104~O-105 | 〃 | 福武 勝幸(東京医科大学) |
| | | | O-106~O-107 | 〃 | 岸 孝彦(愛知医科大学病院) |
| | | | O-108~O-109 | 〃 | 坂場 幸治(防衛医科大学校病院) |
| | | | O-110~O-111 | 〃 | 岡野 芳幸(つくば臨床検査教育・研究センター) |
| | | | O-112~O-113 | 〃 | 通山 薫(川崎医科大学) |
| | | | O-114~O-115 | 〃 | 海渡 健(東京慈恵会医科大学) |
| | | | 午前 | | O-116~O-117 |
| | O-118~O-120 | 〃 | | | 澤部 祐司(千葉大学病院) |
| | 午後 | II | O-121~O-122 | 遺伝子・染色体・プロテオミクス | 宮地 勇人(東海大学) |
| | | | O-123~O-124 | 〃 | 糸賀 栄(千葉大学病院) |
| | | | O-125~O-126 | 〃 | 横田 浩充(東京大学病院) |
| | | | O-127~O-128 | 〃 | 南木 融(筑波大学病院) |
| | | | O-129~O-130 | 〃 | 前川 真人(浜松医科大学) |
| | | | O-131~O-132 | 〃 | 小野 佳一(東京大学病院) |
| | | | O-133~O-134 | 〃 | 渡辺 淳(日本医科大学) |
| | | | O-135~O-136 | 〃 | 佐藤 優実子(東京大学病院) |
| | | | O-137~O-138 | 脂質・リポ蛋白 | 吉田 博(東京慈恵会医科大学) |
| O-139~O-140 | | | 〃 | 堀田 多恵子(九州大学病院) | |
| 午前 | | O-141~O-142 | 〃 | 清島 満(岐阜大学) | |
| | | O-143~O-145 | 糖尿病マーカー(2) | 三家 登喜夫(和歌山県立医科大学) | |
| 午後 | III | O-146~O-147 | 〃 | 岩谷 良則(大阪大学) | |
| | | O-148~O-149 | 腫瘍マーカー | 渡邊 卓(杏林大学) | |
| | | O-150~O-151 | 〃 | 藤村 善行(北里大学病院) | |
| | | O-152~O-153 | 〃 | 岩田 敏弘(埼玉県立がんセンター) | |

司会・座長一覧(4)

| 月日 | 会場 | 演題番号 | 区分 | 氏名(所属) | |
|-------------------|----|-------------|--------------|----------------------|------------------------|
| 第3日目 (10月8日/土) | 午後 | III | O-154~O-156 | 腫瘍マーカー | 町田 哲男(群馬大学病院) |
| | | | O-157~O-158 | 〃 | 渡辺 直樹(札幌医科大学) |
| | | | O-159~O-161 | 〃 | 山内 一由(筑波大学) |
| | | | O-162~O-163 | 炎症マーカー(2) | 斉藤 妙子(埼玉医科大学病院) |
| | | | O-164~O-166 | 〃 | 伊藤 喜久(旭川医科大学) |
| | | | O-167~O-168 | 蛋白・含窒素・生体色素 | 林 貞夫(大阪大学病院) |
| | 午前 | | O-169~O-171 | 臨床生理 | 東條 尚子(東京医科歯科大学) |
| | | | O-172~O-173 | チーム医療・検査相談・臨床支援・患者関連 | 柴田 綾子(慶應義塾大学病院) |
| | 午後 | IV | O-174~O-176 | 輸血検査 | 曾根 伸治(東京大学病院) |
| | | | O-177~O-178 | 線維化マーカー, 免疫関連蛋白 | 亀子 光明(長野市民病院) |
| | | | O-179~O-180 | 免疫関連蛋白 | 涌井 昌俊(慶應義塾大学) |
| | | | O-181~O-182 | 自己抗体 | 大田 俊行(飯塚病院膠原病リウマチセンター) |
| | | | O-183~O-184 | 〃 | 小林 良乃(群馬大学病院) |
| | | | O-185~O-186 | 〃 | 河野 誠司(神戸大学) |
| | | | O-187~O-188 | 〃 | 大倉 ひろ枝(関西医科大学枚方病院) |
| | | | O-189~O-190 | 血中薬物・ビタミン | 戸塚 実(東京医科歯科大学) |
| | | | O-191~O-192 | 腎機能 | 和田 隆志(金沢大学) |
| | | | O-193~O-194 | 〃 | 吉田 治義(杉田玄白記念公立小浜病院) |
| | 午前 | | O-195~O-196 | 尿分析(2) | 須郷 秋恵(横浜市立市民総合医療センター) |
| | | | O-197~O-198 | 〃 | 伊瀬 恵子(千葉大学病院) |
| | 午後 | V | O-199~O-201 | 肝炎マーカー | 出口 松夫(大阪大学病院) |
| | | | O-202~O-204 | 細菌検査 | 山根 誠久(琉球大学) |
| | | | O-205~O-206 | 〃 | 米山 彰子(虎の門病院) |
| | | | O-207~O-208 | 〃 | 春木 宏介(獨協医科大学越谷病院) |
| | | | O-209~O-210 | 標準物質・標準化・不確かさ | 市原 清志(山口大学) |
| | | | O-211~O-212 | 〃 | 福永 壽晴(金沢医科大学) |
| | | | O-213~O-214 | 〃 | 松原 朱實(広島大学病院) |
| | | | O-215~O-216 | 〃 | 細萱 茂実(香川県立保健医療大学) |
| | 午前 | | O-217~O-218 | POCT(1) | 坂本 秀生(神戸常盤大学) |
| | | | O-219~O-220 | 〃 | 嶋田 昌司(天理よろづ相談所病院) |
| O-221~O-222 | | | 〃 | 及川 信次(獨協医科大学病院) | |
| 午後 | VI | O-223~O-224 | IHE-J(ミニシンボ) | 三村 智憲(日立ハイテクノロジーズ) | |
| | | O-225~O-226 | 〃 | 稲次 稔(日本電子) | |
| | | O-227~O-228 | 〃 | 山田 修(岡崎市民病院) | |
| | | O-229~O-230 | 精度管理(2) | 稲田 政則(虎の門病院) | |

司会・座長一覧(5)

| 月日 | 会場 | 演題番号 | 区分 | 氏名(所属) | |
|-------------------|----|-------------|-------------|-----------------------|--------------------------|
| 第3日目 (10月8日/土) | 午後 | Ⅵ | O-231~O-232 | 精度管理(2) | 清水 一範(放医研重粒子医科学センター病院) |
| | | | O-233~O-234 | 〃 | 岡山 直子(山口大学病院) |
| | | | O-235~O-236 | 〃 | 金原 清子(虎の門病院) |
| | | | O-237~O-238 | 検査システム(2) | 小倉 克巳(高知大学病院) |
| | | | O-239~O-240 | 〃 | 萩原 三千男(東京医科歯科大学病院) |
| | | | O-241~O-243 | 救命救急検査・緊急検査 | 小山 正晴(東京医科大学八王子医療センター) |
| | 午前 | | O-244~O-245 | 管理運営(1) | 山下 政宣(福井大学病院) |
| | | | O-246~O-247 | 〃 | 加藤 隆則(ひたちなか総合病院) |
| | 午後 | Ⅶ | O-248~O-249 | 採血・検体採取・前処理 | 及川 仁(筑波大学病院) |
| | | | O-250~O-252 | 管理運営(2) | 高橋 英則(国保旭中央病院) |
| | | | O-253~O-254 | 装置・試薬の性能評価(2) | 堀内 裕次(獨協医科大学病院) |
| | | | O-255~O-256 | 〃 | 大沼 沖雄(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院) |
| | | | O-257~O-258 | 〃 | 芦原 義弘(富士レビオ) |
| | | | O-259~O-260 | 〃 | 斉藤 友幸(筑西市民病院) |
| | | O-261~O-262 | POCT(2) | 木村 聡(昭和大学横浜市北部病院) | |
| | | O-263~O-264 | 〃 | メ谷 直人(国際医療福祉大学熱海病院) | |
| 第2日目 (10月7日/金) | 午後 | 展示ホール | P-1~P-2 | 装置・試薬の性能評価 | 古田島 伸雄(群馬大学病院) |
| | | | P-3~P-4 | 〃 | 渡辺 真博(つくば臨床検査教育・研究センター) |
| | | | P-5~P-6 | 〃 | 中島 康仁(松下記念病院) |
| | | | P-7~P-8 | 〃 | 上道 文昭(東京医科大学病院) |
| | | | P-9~P-10 | 血球計数・形態・検査システム | 村上 澄子(大阪医科大学病院) |
| | | | P-11~P-12 | 肝機能・感染症抗体 | 池田 均(東京大学) |
| | | | P-13~P-14 | 尿分析 | 下澤 達雄(東京大学) |
| | | | P-15~P-16 | 採血 | 鈴木 悦(つくば臨床検査教育・研究センター) |
| | | | P-17~P-18 | 管理運営 | 四方田 幸恵(群馬大学病院) |
| | | | P-19~P-21 | 管理運営, 遺伝子・染色体・プロテオミクス | 大澤 進(九州大学) |
| 第3日目 (10月8日/土) | 午後 | 展示ホール | P-22~P-23 | 遺伝子・染色体・プロテオミクス | 行正 信康(埼玉県立大学) |
| | | | P-24~P-25 | 〃 | 増川 敦子(東海大学病院) |
| | | | P-26~P-27 | 〃 | 康 東天(九州大学) |
| | | | P-28~P-29 | 〃 | 長井 篤(島根大学) |
| | | | P-30 | 〃 | 磯部 和正(筑波大学) |
| | | | P-31~P-32 | 内分泌・脳脊髄液・便・体液 | 大山 正之(千葉大学病院) |
| | | | P-33~P-34 | 肝炎マーカー | 塩本 一正(大阪市立大学病院) |
| | | | P-35~P-36 | 心筋マーカー | 藤田 孝(藤田保健衛生大学病院) |
| | | | P-37~P-38 | POCT | 松下 一之(千葉大学) |
| | | | P-39~P-40 | POCT, 生理検査 | 米澤 広美(横浜市立大学市民総合医療センター) |

■平成22年度茂手木研究助成金 研究成果報告

10月7日(金) 13:35~14:05

- 横山 千恵(筑波大学附属病院検査部)
「血中遊離メタネフリン(MN)・ノルメタネフリン(NMN)測定の有用性の検討」
- 難波 俊二(東邦大学医療センター大森病院臨床検査部)
「心臓型脂肪酸結合蛋白(H-FABP)の精密, 且つ迅速測定可能な試薬の開発とその臨床応用」

■平成23年度第18回論文賞 受賞講演

10月7日(金) 14:05~14:35

- 黒田 紀行(香川大学医学部附属病院検査部)
「CLIA法による血清中HER2/neu蛋白濃度測定に関する検討」
- 海原 和己(癌研究会有明病院臨床検査第I部免疫生化学)
「CLIA法によるCA19-9測定値乖離例における非特異反応の系統的解析」

■茂手木研究助成金は、臨床・衛生検査技師、メーカー研究者の技術研究助成であり、茂手木優秀演題賞は大会演題の中から優秀な研究発表の表彰を行うものです。平成23年度は以下の方々が選ばれました。

平成23年度 茂手木研究助成金

- 廣瀬 春香(横浜市立大学市民総合医療センター臨床検査部)
「HMGN1測定試薬の基礎的検討および臨床的有用性の検証」

平成23年度 茂手木優秀演題賞

- 佐藤 謙一(千葉大学医学部附属病院検査部)
「Triplet repeat primed PCR (TP-PCR) 法を用いた異常伸長 Triplet repeat の簡便・迅速な検出」
- 武田 淳(藤田保健衛生大学病院臨床検査部)
「冠動脈疾患のリスク評価における高感度トロポニン測定系の比較」
- 井上 まどか(群馬大学医学部附属病院検査部)
「多項目自動血球分析装置XE-5000における血小板測定ルールの設定と検証」
- 氏家 真二(東邦大学医療センター大森病院臨床検査部)
「自動分析装置を用いた3種インスリン測定値の比較」
- 山田 真希子(東京大学医学部附属病院検査部)
「当院における大腸癌KRAS遺伝子変異解析の現況」